

平成21年6月7日（金） 藤岡市美原地区防災訓練（土砂災害）結果報告

1. 訓練目的

①近年の土砂災害の実態を踏まえると、警戒避難において避難勧告等を的確に行うことや災害時要援護者の避難支援等が課題となっている。また、平成18年9月には土砂災害防止法に基づく基本方針の変更を行い、都道府県と市町村は協力して、住民を啓発するため防災訓練等の実施に努めることとなったところである。

土砂災害に対する全国統一訓練については、平成18年から実施したところであるが、引き続き国、都道府県、市町村、消防、警察等の関係機関や地域住民が一体となって、情報伝達訓練及び避難訓練を行い、土砂災害に対する警戒避難体制の強化と防災意識の高揚を図ることを目的に実施する。

2. 想定現象

6月3日、4日の台風の上陸に伴い、譲原地区下久保の市道沿いの擁壁や道路に異常が確認された。緊急的に地盤伸縮計が設置され、圧縮の傾向を示す3mm/日の確定移動が観測された。

さらに所々で50mmを越える激しい雨となっていることから坂原地区、保美濃山地区に斜面崩壊や、山腹崩壊による土砂災害の危険性が予測される。

3. 利根砂防（国土交通省の支援内容）

- ①避難基準雨量（支部体制）の情報提供
- ②工事現場等の情報提供（巡視結果）
- ③降雨後における空中調査結果の情報提供（あおぞら号と衛星通信車による映像提供）



衛星通信車（体験学習館マグ）



ヘリ点検による映像放映

4. 訓練結果

①参加人数

藤岡市美原地区住民	349名
藤岡市警察	2名
藤岡市消防	15名
前橋地方気象台	1名
行政関係	42名
合計	409名



住民の避難状況（地区を6班に分割）

前兆現象発見場所及び避難場所位置図



非常食の炊き出し訓練・試食状況



反省会の状況



消防団・警察によるパトロール状況